

連日のように 30 度を超えていた猛暑も、運動会が終わった途端いくらか和らいだようにも思えます。いろいろなことがあり、ご迷惑やご心配をおかけしました。それそうした中、秋の澄みきった空気のような気持ちよさを感じさせてくれた出来事を紹介します。

「ありがとうございます」は、誰？

2 学期になってすぐの放課後のことです。2 階の廊下を松浦先生と永島先生が掃除をしていました。

「休み明けはやっぱりほこりがすごいですね。」

「そうですね、砂も入りこんでいますね。」などと話しながら二人で廊下を掃いていました。その時です、「ありがとうございます。」という声が聞こえました。

「えっ、今の声、誰でした。」

「涼太さんの声だったような…」と言いながら声のした方に行ってみると、5 年の涼太君が何事もなかったように立っていました。

「やっぱり涼太さんか。」「そうでしたね、気持ちいいですね。」と二人は感心しながら元の場所に戻りました。するとそこでは、6 年の井東さんと高杉さんが、二人の集めていたゴミをちりとりで片付けていました。

「廊下もきれいになったけど、なんだか気持ちいいですね。」

「涼太さんや井東さん、高杉さんのおかげですね。」

突然の手紙は……

先日、京都の柴田さんという方から「津和野小学校長 様」宛ての封書が届きました。見知らぬ方からのこうした手紙は、「良い知らせ」か「お叱り」か「依頼」の何れかです。早速、封を開けてみると次のような内容が記してありました。

(津和野に観光に来て、河川敷で鯉を眺めていました。すると突然フラッとして倒れ、後頭部を石で打ち、大出血しました。救急車が来るまでの間、汚れるのを嫌がりもせず、ハンカチで出血場所を押さえてくれた女の子がいました。幸い搬送先の日赤で検査と手当を受け大事には至りませんでした。その女の子の名前を聞くのを失念していました。心あたりがありましたらお知らせいただけませんか。)

女の子の名前は珠巳さん(6 年)でした。

ああしよう こうしよう

3、4年生が運動会の種目について話し合っていました。話が大方煮つまった時、担任の先生が、

「じゃあこれで大丈夫ですね。みんなでできますね。」と言った時です。

「あつ、秀ちゃんのことを考えてなかった」

「そうか、じゃあデカバンで足を結んで走ったら」

「でも それゃあ危ないろー。腰を持つ方がええんじゃない」

「それでも難しいろう」

「じゃあ 距離を短くしたら」

「そいで アンパンマンの旗とかで誰かが応援してあげたらええわーね」

ああしよう、こうしよう、ワイワイガヤガヤと話し合いは続くのでした。

運動会の感想

6年生に、「今年の運動会はどんな運動会でしたか。漢字一文字で示して下さい。」と投げかけました。以下は、6年生の思いです。

力 絆 繰 楽 団 思
輝 笑 優 集 協 全
生 頑

どの文字からも6年生の気持ちが伝わって来るようです。

10月の行事予定

2(火)自由参観日(8時50分～12時20分)

4(木)～5(金)5年生少年自然の家体験学習

11(木)低学年・中学年交流学习(対木部小)

18(木)5時間授業(研究会参加の為)

19(金)臨時休業日(研究会参加の為)

22(月)6年生平和学習

24(水)中学年「味覚の授業」

25(木)視力検査 給食後下校(研修会参加の為)